

アンモナイトの世界

平成3年7月10日（土）～8月29日（日）
あけぼのパーク多賀 ホール・ギャラリー



玄関で大きな看板がお迎えします。



「はじめに」企画展は化石採集家 大八木和久さんの多大なるご協力をいただきました。「はじめに」と、企画展の図録ともいえるべき「日本のアンモナイト」（築地書館）の紹介です。



多数の標本が並ぶ会場の全景



展示ケースの最初は北海道「美しいアンモナイト」と「ノジュール」



続いて渦巻きアンモナイトの展示です。



自由巻きアンモナイトの展示（異常巻きと呼ばれてきましたが大八木さんは自由巻きと名付けました。企画展では「自由巻き」で展示します。



正面には大型アンモナイトが美しく並んでいます。



アンモナイトの採集地の紹介、企画展の準備風景などを映像で紹介します

北海道のアンモナイトを産する白亜紀の地層、貝や植物化石の美しい標本も並びます。



大八木さんは日本全国化石採集の旅で各地の地層からアンモナイトを採集しました。

いろいろな時代の地層からのアンモナイトから進化のようすもわかります。右の写真は、ジュラ紀の日本各地のアンモナイト。



雪がとけた春の道北の化石採集にはいろいろな危険があります。「ヒグマ」「化石採集道具」のコーナー 必要な装備を身につけたマネキンがお迎えします。



実験室に用意された“化石工房” アンモナイトのクリーニング体験会場です



化石採集のときのリュックの重さの体験ができます。大八木さんの等身大イラストも待っています。



あけぼのカフェのコーナーでは夏のトピック展「多賀の大切な花たちII」（多賀植物観察の会）も開催されています



この夏は感染防止対策をしっかりと、ぜひあけぼのパーク多賀にお越しください